

平成 28 年 3 月 30 日  
商 工 中 金

## 飛騨産ほうれん草を活用して 6 次産業化に取り組む ミチナル株式会社を金融面からサポート！

商工中金は、政府の「日本再興戦略」や日本銀行の「成長基盤強化に向けた取組み」等を踏まえ、民間投資が活発化していくことが期待されている「成長戦略分野」での成長を目指す中小企業等を積極的にサポートしています。

商工中金（岐阜支店）は、ミチナル株式会社（本社：岐阜県高山市、代表者：山下 喜一郎氏）に対し、十六銀行、富山第一銀行、北陸銀行および日本政策金融公庫と協調して、飛騨産ほうれん草の加工販売に取り組むための必要資金を融資しました。

ミチナル株式会社は、飛騨産農産物を加工品として有効活用し、流通を拡大させるために、地場大手の食品卸売業者である山一商事株式会社（本社：岐阜県高山市、代表者：山下 喜一郎氏）が中心となり、農業の 6 次産業化を進めていくために設立された企業です。

同社は、“捨てない農業”の確立を目指しており、形状が出荷基準に満たずに、これまで廃棄していた規格外の飛騨産ホウレンソウを使った冷凍食品の加工・販売を開始し、川上から川下に繋がるバリューチェーンの構築を目指していく事業計画を策定しました。

商工中金は、同社の取組みを、地域資源の活用によって地域雇用の創出や地域経済の活性化に貢献するものと高く評価して、地域金融機関等と協調して必要資金を融資しました。

なお、同社は、十六銀行が株式会社農林漁業成長産業化支援機構（以下「A-FIVE」）等と組成している「じゅうろく六次産業化ファンド」からも出資を受けています。また、商工中金と A-FIVE は業務連携に関する覚書を締結しており、情報交換や業務協力を行っています。

商工中金は、中小企業等の「成長戦略分野」における取組みを積極的にサポートすることを通じて、地域経済の活性化に貢献してまいります。

### 【ミチナル株式会社の概要】

所在地	岐阜県高山市一之宮町字下渡瀬 177	資本金	9 千万円
代表者	山下 喜一郎	従業員数	22 名（平成 28 年 3 月現在）
業種	食品製造業	設立	平成 27 年 11 月